

名古屋市公会堂
ホールのお仕事

でし い 弟子入り 体験

～ステージの音響・照明を操作してみよう～

事業レポート



8月21日（日）、名古屋市公会堂では昨年度に引き続き、夏休み特別企画として「ホールのお仕事”弟子入り”体験」を開催しました。

小学3年生～中学3年生までを対象に、公会堂の舞台技術スタッフが普段行っている仕事の一部を体験していただく内容で、昨年度とは少し趣向を変えて実施しました。



今回の特徴は、公会堂の歴史や舞台に関係することを公会堂の舞台スタッフがクイズ形式で出題し、参加者はクイズに答えながら、これまで知らなかったいろいろな知識を学んでいく、という進め方にしたことです。



音響ではテレビのクイズ番組の演出と同じように音楽や効果音を流してみました。

照明もクイズの出題・回答・正解発表それぞれのタイミングに合わせて色や形を変えました。

クイズのあとは、コンサートの本番を想定した舞台の設営を体験。演奏するサクソス隊の配置に合わせて平台と箱馬で台組をし、マイクをセットします。

今回も、演奏を担当してくれたのは、地元の中部楽器技術専門学校の生徒の皆さんです。



演奏が始まると、まず舞台袖からステージの進行を見守ります。同時に、操作卓の前の舞台スタッフがどんな動きをしているか、本番中の舞台の仕事を観察します。





次に客席からも演奏を鑑賞しました。自分たちが設
営した舞台上、音響や照明が効果的に使われ、感動
を与えるステージが出来上がったことに驚きと喜び
が湧き上がります。

公会堂の歴史をもっと知っていただくために、館内ツアーも行いました。玄関ロビーの天井や梁の装飾、エレベーターの表示、開演ベルなどは、昭和5年の開館当時そのままの姿が残されています。

さらに普段は入れない屋上に上り、鶴舞公園を見下ろしました。暑いけれど景色の良さに感激です。



以上で本日の弟子入り体験は終了です。

ご参加いただきました皆様、大変お疲れ様でした！
本日の体験を通して、舞台技術の仕事の楽しさや大
変さを少しでも理解していただけましたら幸いです。



以下は、アンケートにお書きいただいた感想の一部です。

- 照明と音響の操作をすることはなかなか出来ないことなのでたのしかった。
 - 音響と照明の調整が難しかった。
 - 照明のそうさ（ボタンをおしたり）が1番たのしくて心に残りました。
 - 照明がきれいだった。
 - 公会堂の歴史が知れてよかったです。
 - 全部たのしかったです。
-

保護者の皆さまにも次のような感想をお寄せいただきました。

- 体験しながら学べる楽しい企画でした、ありがとうございました。
- ありがとうございました。初めて参加させてもらいましたが、親としても考えるクイズがたくさんあり勉強になりました。夏の宿題の1ページに 大変たすかりました。
- 去年も参加しましたが、去年とちがう内容になっていてとてもおもしろかったです。
- 子供も楽しめるいい企画でした。ありがとうございました！
- たくさんの仕事を知ることが出来、大変さを知りました。
- 煙の効果とにおいが印象に残りました。屋上の景色、とても良かったです。